

# 日本学習社会学会 公開研究会

## タンザニアの生涯教育の課題からみる 学習社会の意味と支援の可能性

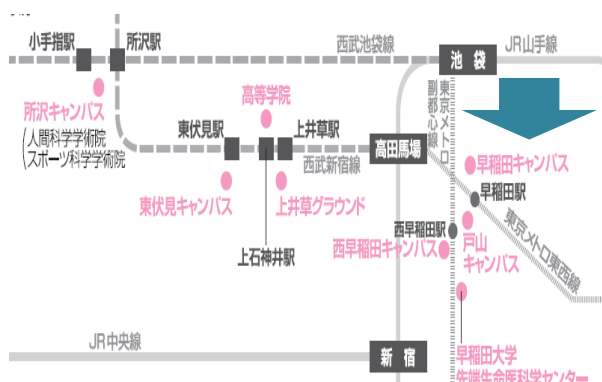
日時:2015年3月30日(月)  
15:00~16:45

会場:早稲田大学 11号館 605教室

報告:アーメド・キポジ(バガモヨ市長)、  
教育関係者、ボランティア団体代表 ほか

コーディネーター:金山光一(都留文科大学)

本学会国際交流委員会の企画により、2014年度第2回研究会を開催することになりました。今回はスカイプを使用したテレビ会議により、アフリカ東部のタンザニア連合共和国の教育関係者と研究交流を行う試みです。タンザニアの初・中等教育の基盤整備や職業教育に関する課題について意見交換を行い、タンザニアの生涯教育の課題からみる学習社会の意味と支援の可能性について考えます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



会場は早稲田大学の早稲田キャンパスです。  
最寄駅から早稲田キャンパスへのアクセスは次のとおりです。

- JR山手線 高田馬場駅から徒歩20分
- 西武新宿線 高田馬場駅から徒歩20分
- 地下鉄東京メトロ東西線 早稲田駅から徒歩5分、副都心線 西早稲田駅から徒歩17分
- 学バス 高田馬場駅 - 早大正門

逐次通訳(日本語⇄スワヒリ語): 鈴木ラディア (NHKスワヒリ語アナウンサー)

◇ 本研究会はどなたでもご参加いただけます。事前申込不要・参加無料です。

【お問い合わせ】日本学習社会学会事務局: [slearningsociety@gmail.com](mailto:slearningsociety@gmail.com)